

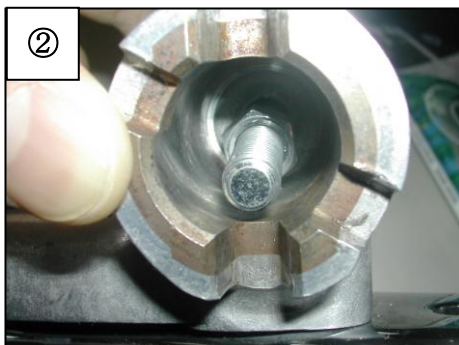
この度はGクラフト製品をお買い求め頂き誠にありがとうございます。
本製品の装着の際には、この取扱い説明書を良く読んで安全に作業して下さい。

- 取付け作業は安全かつ平坦な場所を選び、車体を確実に固定、安定させてから行って下さい。メンテナンススタンド等があればより安全に作業できます。
- ノーマルパーツをはずす際、又は取付け作業にはサービスマニュアルを参考にして下さい
- この説明書に反した使用方法、取付けでの破損や損害につきまして当社は一切の保証をいたしません。
- 作業終了後は必ずボルトの増し締めをおこなって下さい、走行後も随時確認をおこなってください。
- アクセルワイヤーや、ブレーキケーブル等はノーマルを使用します。
- 本製品は 12V 車輛を前提として製作しています。6V 車輛に装着される際は、部品の交換や小加工が必要になる場合があります。



- ① 394194 ハンドル右 × 1
- ② 394195 ハンドル左 × 1
- ③ 394193 アジャスター × 2
- ④ 65225 皿ボルト M4×15 × 4

□取付け手順



- ① 折りたたみハンドルのノブ部分を緩めてください。
- ② ステアリングホルダー内部には、ノブの抜け止めのため M8 ナットが入っています(12V 車輛の場合。6V 車輛は Eリング)。ノブを回し、このナットを奥まで入れてください。

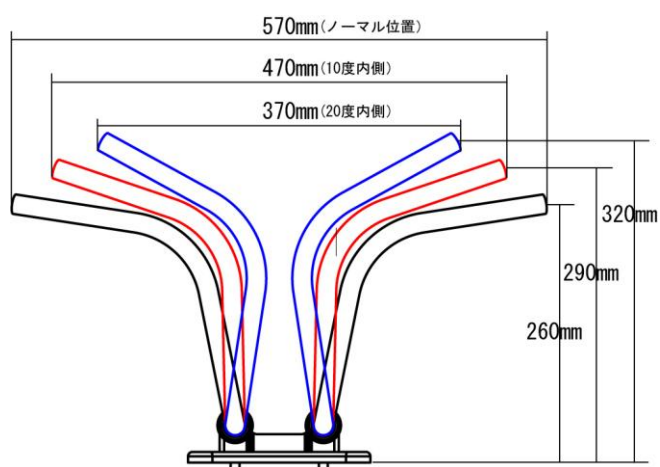


※画像は乗車位置で右側のハンドルのボルト固定位置です。左側ハンドルには対称に入れて下さい。

- ③ 画像③は、純正と同じ高さ・幅のハンドル標準位置です。○の所で皿ボルト止めてください。
- ④ 画像④は、純正よりも内側に 10 度回転させた位置です。○の所で皿ボルトを止めてください。
- ⑤ 画像⑤は、純正よりも内側に 20 度回転させた位置です。○の所で皿ボルトを止めてください。

※ボルトを取り付けの際は、ロックタイト等の緩み止め(取り外し可能なタイプ)を塗布されることを推奨します。

□ハンドル幅、高さの参考値



- ⑥ 画像⑥は、純正と同じ高さ・幅のハンドル標準位置です。
- ⑦ 画像⑦は、純正よりも内側に10度回転させた位置です。
- ⑧ 画像⑧は、純正よりも内側に20度回転させた位置です。

- ※ 純正レバーホルダー、ワイヤー類が使用できます。
- ※ ノブ部は確実に固定してください。
- ※ ハンドル部分には極端な荷重(タイダウンをかける等)をかけないで下さい。
- ※ ハンドルを内側に移動させた(絞った)状態では、走行性が損なわれる恐れがあります。公道での走行は危険を伴いますのでおやめください。
- ※ 純正ハンドルブラケットに合わせて設計しております。社外のハンドルブラケットの場合は装着できない恐れがございます。予めご了承ください。

製造には万全を期しておりますが、万一当社の製造上の原因による品質不良等があった場合は、同等の製品とお取替え、または無償修理いたします。但し、それ以外の故障や破損、事故等につきましては補償の対象とはなりませんのでご容赦ください。

製品についてのお問合せ、ご相談は下記住所へご連絡ください。

有限会社 ギルドデザイン

519-0212 三重県亀山市のぼの町 13-2 Tel.0595-85-2278 Fax.0595-85-2647